

総合仕様書

MODEL SS-3106 (New 4 by 4 Communicator)



SS-3106 : 4 by 4_Communicator

2015年11月27日 (Rev.:1.1)

- 当機は連絡回線構築用の4チャンネル、4W形式、汎用インターカム・ボックスです。
- 通常は、4W連絡回線網、4系統とのコミュニケーション用、親機として機能します。
- それぞれのトーク回線には、プログラム信号を重乗する事が出来ます。又、4W回線相互乗り入れ用、マトリクス回路が内蔵されており、N - 1 構成の連絡回線網が簡単に構築出来ます。
- 電話回線をコミュニケーションに加える事が出来ます。
- Bluetooth回線接続機能を内蔵しており、スマートフォン、携帯電話経由にて、公衆電話回線網に接続する事が出来ます。接続後は、5番目のコミュニケーション系統として運用され、4W・トーク回線への割込みも可能です。
- 高出力スピーカー、グースネックマイクロフォンを使用し、明瞭度の高い、コミュニケーション運用が行なえます。
- 又、送受間クロストークを抑さえ、常時、相互通話が行なえる、ヘッドセット運用にも対応しています。
- 4W連絡回線、4chは、2W形式の回線接続が行なえます。
- サイドトーン・キャンセル回路を内蔵し、4W連絡回線同様、送受話の同時運用が可能です。
- ディスプレイ型スイッチにて、各レシーブ回線の着信表示、受信系統選択が行なえます。
- チャンネル個別の回線名表記、色彩による回線識別、ALLキー選択、電話回線運用選択機能等が利用出来ます。
- デジタル通信形式のカスケード回路を追加設置出来ます (オプション)
- カスケード接続時には、複数台のSS - 3106それぞれから、各4W連絡回線網へダイレクトに通話出来ます。
- 又、トーク・キー連動、PTT (プッシュ・トーク) 接点出力等を装着する事が出来ます (オプション)。

<仕様>

1. 入力信号

1) 4W_Recieve (1~4ch) 回線仕様

定格入力レベル	0/-20dBu (選択、音声トランス付きパランス入力、DCカット)
入力回線耐圧	±100Vdc
入力インピーダンス	10KΩ±10%
最大入力レベル	+16dBu (1.0kHz)
周波数特性	100~15KHz

2) PGM回線仕様

定格入力レベル	+4/-20dBu (選択、トランスレスパランス入力)
入力インピーダンス	10KΩ±10%
最大入力レベル	+24dBu
周波数特性	50~15KHz

3) MIC回線仕様 (グースネック、ヘッドセット・マイクロフォン共用)

定格入力レベル	-60dBm (トランスレスパランス入力)
入力インピーダンス	3.0kΩ±10%
最大入力レベル	-30dBm
周波数特性	200~8.0KHz (H.P.F./L.P.F.内蔵)

2. 出力信号

1) 4W_Talk (1~4ch) 回線仕様

定格出力レベル	0dBm (600Ω負荷、音声トランス付きパランス出力、DCカット)
出力回線耐圧	±100Vdc
出力インピーダンス	600Ω±20%
最大出力レベル	(4W運用) +13dBm以上 (600Ω負荷)
	(2W運用) +10dBm以上 (出力負荷インピーダンス、400Ω~800Ωに適合)
周波数特性	100~15KHz
ノイズレベル	-70dB以下 (N-1_MTX接続無しにて)

2) スピーカー出力		
定格出力レベル		+4dBu (1.0kHz)
負荷インピーダンス		8Ω ±20%
最大出力レベル		+18dBu (≒8W, THD≒0.3%)
周波数特性		300~8KHz
ノイズレベル		-60dB以下
3) イヤフォン出力 (L/R)		
定格出力レベル		-17dBu (アンバランス出力, 50Ω負荷時)
出力インピーダンス		40Ω以下
最大出力レベル		+2dBu以上
周波数特性		50~15KHz
ノイズレベル		-70dB以下
4) ヘッドセット・レシーブ出力 (L/R)		
定格出力レベル		-6dBu (BTL出力, 100Ω負荷にて)
出力インピーダンス		10Ω以下
最大出力レベル		+12dBu以上
周波数特性		50~15KHz
ノイズレベル		-70dB以下
3. 総合特性		
1) 周波数特性	(4W回線)	100~15KHz (帯域+0/-3dB_H.P.F./L.P.F.使用, 定格負荷にて)
	(PGM回線)	50~15KHz +0/-1.5 dB以下 (定格負荷, 定格レベルにて)
2) ノイズレベル	(MIC)	-60dB以下 (定格レベルにて)
	(LINE_S/N)	-70dB以下 (定格レベルにて)
3) 歪率 (T.H.D.)		1.0%以下 (定格入出力にて)
4. 付属機能		
1) 付属回路	(MIC)	内蔵マイク実装 (外部MIC運用と手動選択)
	(OSC)	1.0kHz (内部定格レベル [0dB] 信号をPGM入力と選択にて出力)
2) Bluetoothオーディオ通信		Bluetooth Ver.3.0 適合モジュールを搭載 Bluetooth stack profiles: A2DP ……PGM回線割込み HFP/HSP……スピーカ、マイク、ヘッドセットによる通話 それぞれの運用に合わせ、適合するコマンド発行を実施 各々の4W-Talk回線に、自チャンネル以外のレシーブ信号を重乗可 (チャンネル毎にON/OFF可) 他にBluetooth音声信号、PGM信号を個別にミキシング可 専用入力回線、又はBluetooth受信信号をスピーカ、ヘッドセット(ステレオ)、4W-Talk回線にてモニター可
3) N-1_マトリクス		Receiveキーは文字表示機能付き(回線名登録可) 各キーは、裏レイヤ登録にて、ALLキー、Bluetooth送受キーとしても運用可 4W-Rece.回線名表示中は、バックライト点滅にて着信を指示
4) PGM_モニター		Receive回線はパネル上のボリューム、Talk回線はタッチパネル上の設定にて、0~-30dB(1dBステップ)の範囲で音量調整可
5) Talk/Receiveキー裏機能登録		ヘッドホン系統へ、自声音の重乗可
6) Talk/Receive回線レベル調整		マイク運用にてトーク中、スピーカ出力音量を自動調整(MUTE)
7) サイドトーン・重乗機能		4W・I/Oカスケード (4ch・I/O_LINK or 8×8MTX機能を搭載予定)
8) スピーカミュート機能		Talkキー連動、外部制御用接点出力、N-1・MTX回線、外部ON/OFF制御入力(GPIO詳細仕様は、4S-M1-1173を参照下さい)
9) オプション機能	(CASCADE)	
	(GPIO)	

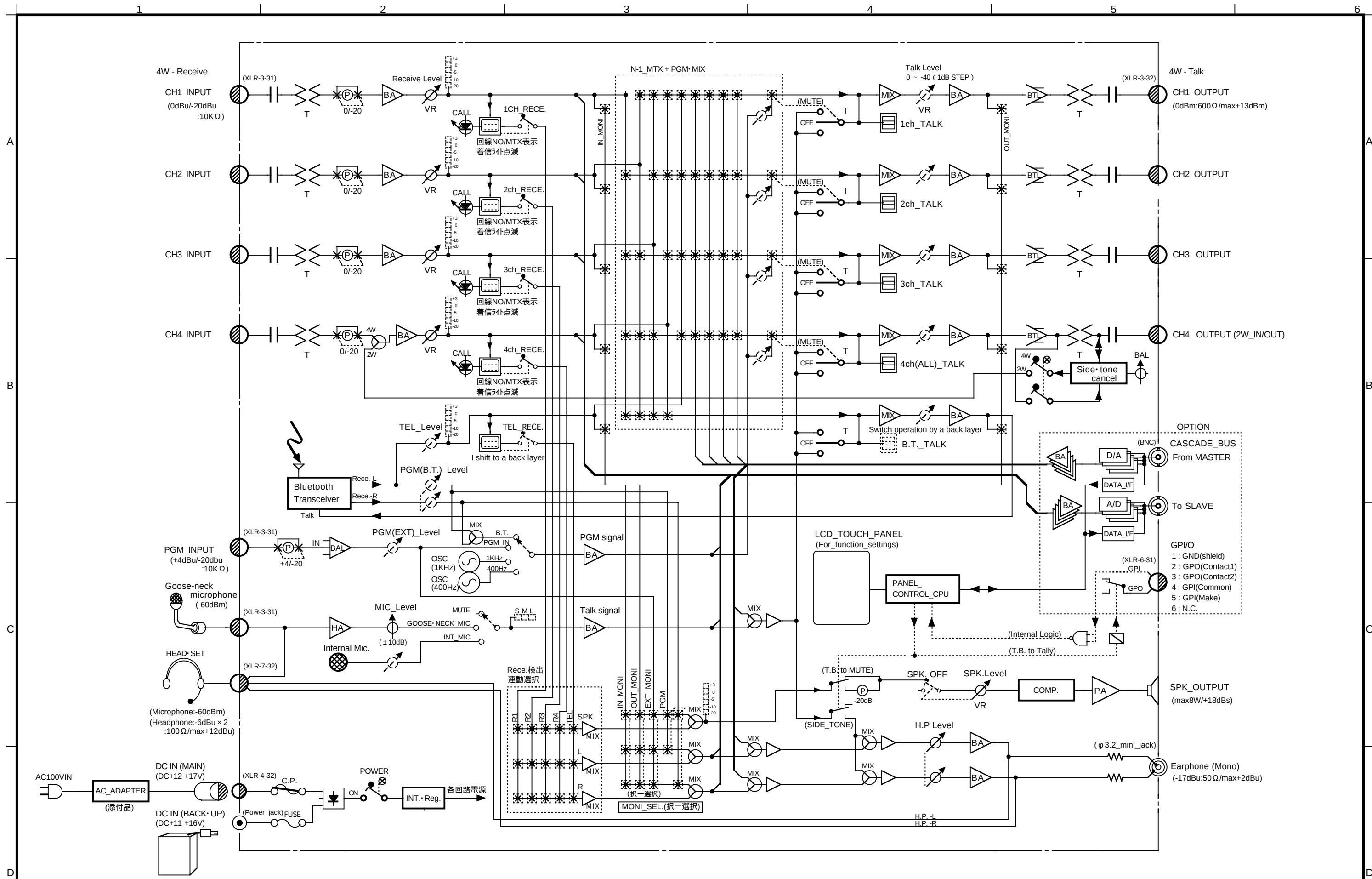
5. 電源

- | | | |
|-------------|-------------|--|
| 1) 主電源 | (DC・CN入力) | DC+12V~+17V
使用コネクタ: XLR-4-32 (1pin=0V、4pin=+12V)
≒4VA
(定常消費電力)
(最大消費電力) ≒12VA (定格負荷、SPK.最大出力時) |
| 2) バックアップ電源 | (DC・JACK入力) | DC+11V~+16V
(定常時負荷電流) ≒0.35A (BP-90typeバッテリーにて約10H運用可)
(最大負荷電流) ≒1.2A |
| 3) 電源選択形式 | | 主電源切断時、バックアップ電源にて自動給電 |

<外形>

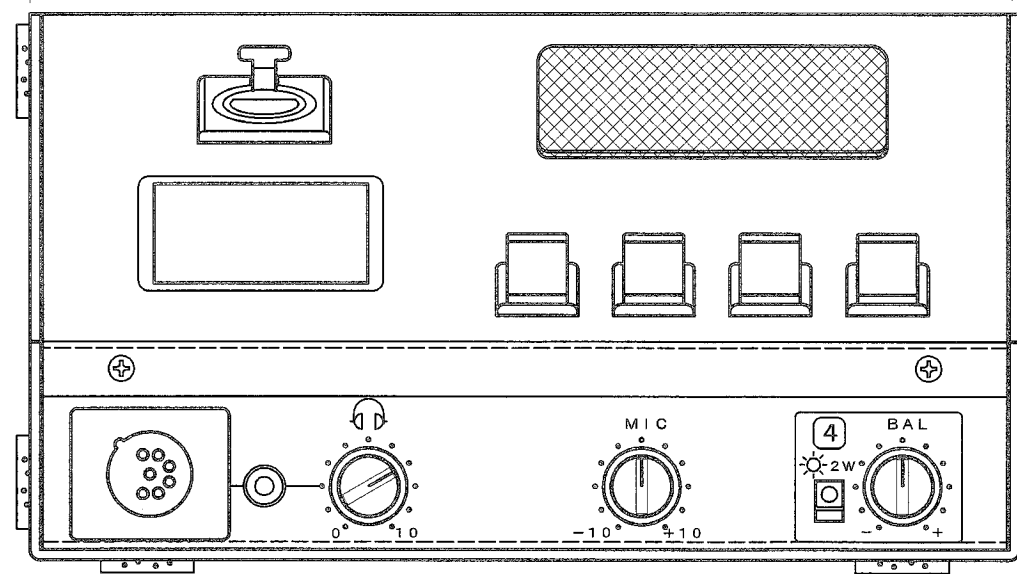
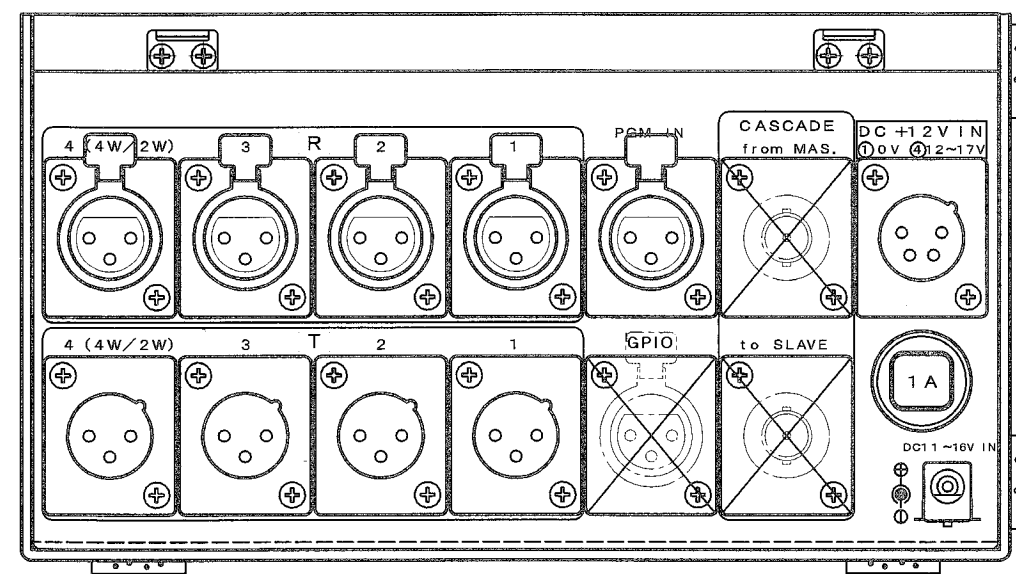
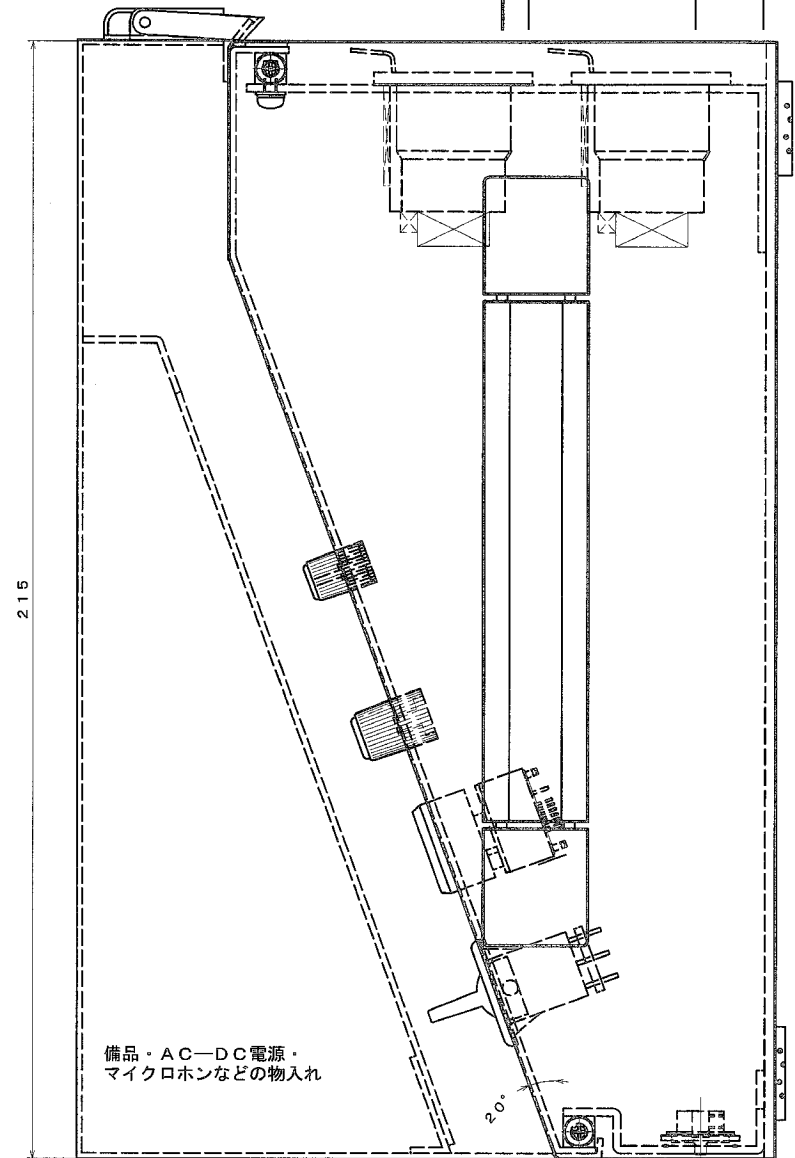
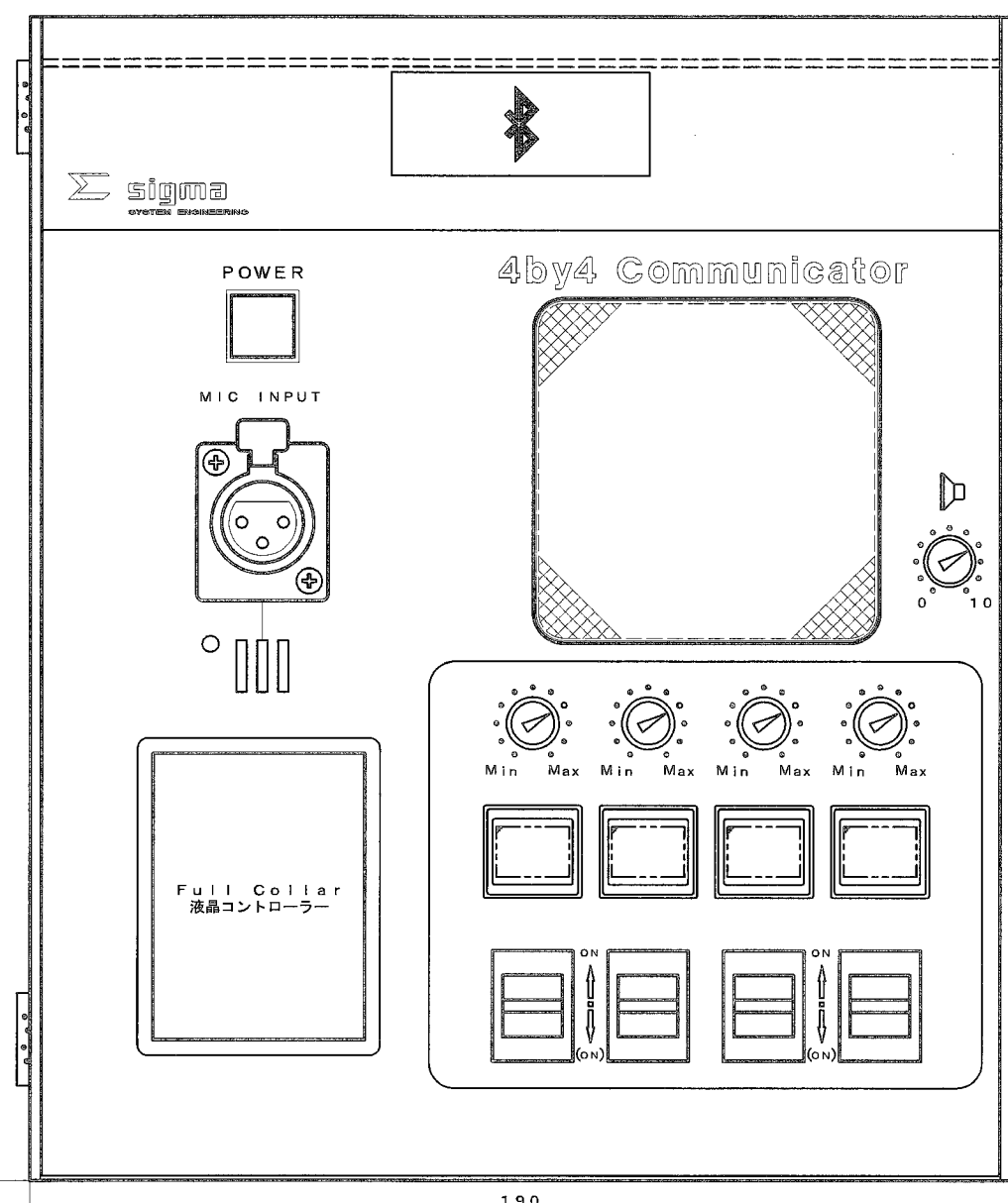
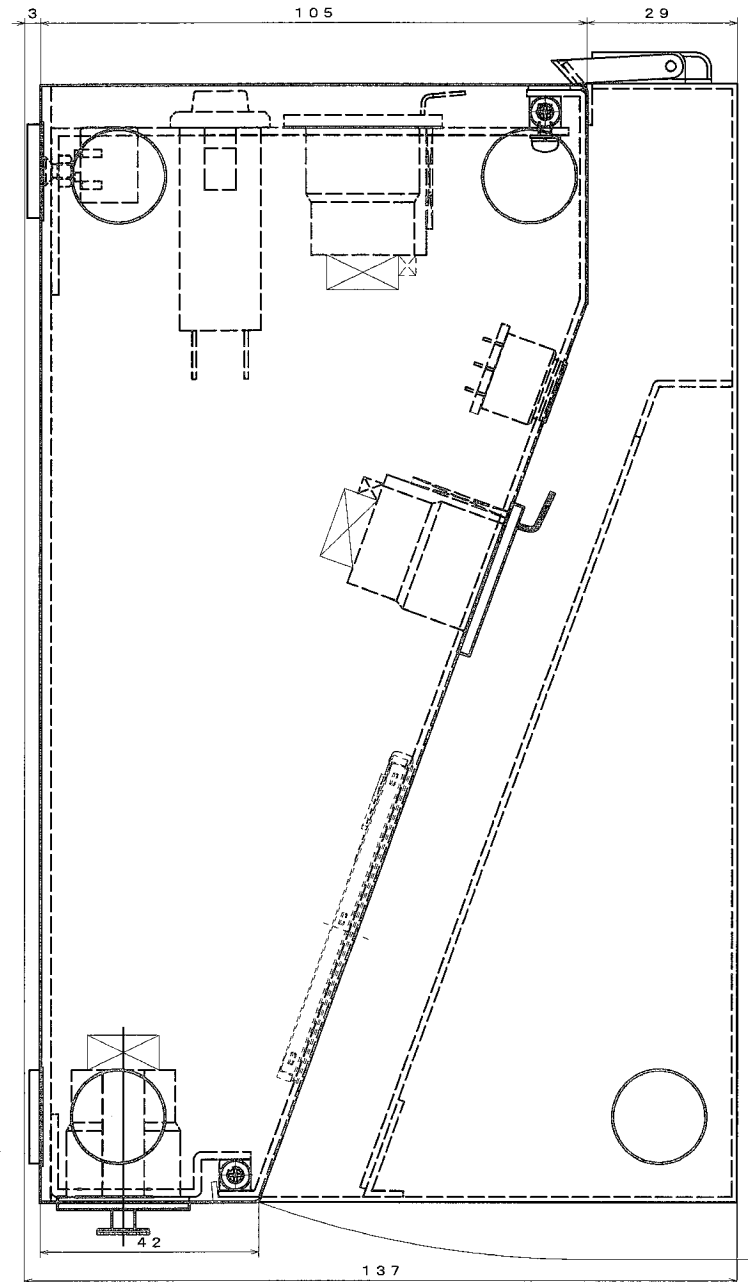
- | | |
|---------|---|
| 1. 外形寸法 | 幅 ≒190mm (突起物含まず)
奥行き ≒215mm (突起物含まず)
高さ ≒108mm (≒137mm、搬送用蓋取付時)
(付属品収納蓋) AC電源アダプター内蔵型、保護蓋添付 (搬送時は一体型構造) |
| 2. 重量 | ≒2.2kg (≒3.4kg、蓋込み) |

注) 当仕様は、今後、改善の為、予告なく仕様変更を行なう場合があります。
シグマシステムエンジニアリング 技術グループ作製



備考		版数	記事	年月日	改訂者	工番	—		機器NO	修正日	2015 年 9 月 3 日
		△					技術担当	承認	設計製図	回路NO	SS - 3106
									田中	名称	新4by4 COMMUNICATOR 系統図
									2014 4/28		関連図番
											図 番
											3S - M1 - 1160A

三角法・尺度 1			
公差ノ指定ナキモノハ、普通公差トスル。			
版数	記	年月日	改版者
1			



設計図				材料	寸法	数量	処	理
設計	図	検	認	01			差	装
港	口			名称	SS-3106 4by4 Communicator		関連図番	S-L3-2655
8/21	/	/	/	OUT SIDE VIEW			図 番	2S-K1-2752